

3/8 旗

# 3300人「原発ゼロに」



## 熱気の福島県民集会

「原発のない福島を!」と、東日本大震災・東京電力福島第一原発事故の翌2012年から毎年3月に開催されている県民大会が17日、福島県楡葉町の天神岬スポーツ公園で開かれました。ふくしま復興共同センターなども入った幅広い実行委員会主催の集会には、県内外から3300人が参加しました。日本共産党の岩淵友参院議員らも参加者を激励しました。

### 岩淵参院議員ら激励

角田政志実行委員長が「原発のない福島、原発のない社会をつくってほしい」とあいさつ。さよなら原発1000万人署名市民の会呼びかけ人の鎌田慧氏が連帯あいさつし、「原発はもう決着がついている。ウンっばちの(推進)論理が破たんしても原発を維持し、輸出しようという安倍政権は認められない」と強調しました。

### 原発事故被害に苦しむ県民が発言。浪江町津島地区の原発訴訟原告団の一人、

「原発NO」のプラカードをかかげる県民大会の参加者。17日、福島県楡葉町

三瓶春江さんは、「私たちは以前の生活に戻っていないのに、なぜ何事もなかったかのように原発を再稼働できるのか理解できない。原発のない日本、世界になるようがんばりましょう」と話しました。

郡山市から参加した男性(63)は「自分の子ども、孫たちにとってこういう思いをさせたくない。私も原発ゼロを訴えていきたい」と話しました。